

2019年10月10日

報道関係各位

U-22プログラミング・コンテスト実行委員会  
 委員長：青野 慶久  
 運営事務局：一般社団法人コンピュータソフトウェア協会(CSAJ)  
 U-22プログラミング・コンテスト運営事務局

## 「U-22 プログラミング・コンテスト 2019」入選作品発表！ 小学生から大学生まで全 16 作品が 10 月 20 日最終審査会へ

国内の IT 人材発掘・育成を目的に、1980 年に経済産業省主催でスタートした U-22 プログラミング・コンテストは、2014 年の民間移行後も、同趣旨に賛同いただく協賛企業の支えのもと、40 回目を迎え、このたび最終審査に進む 16 作品を決定、発表しました。

これまで「プログラミング」は、一部の専門分野に従事する人だけが把握していた領域でしたが、インターネット、スマートフォン、AI など新技術の発展・普及や、GAFa のようなプラットフォームの誕生により、ユーザレベル全体の向上と、新たなサービスを産む次代を担うエンジニアが求められています。

U-22 プログラミング・コンテストは、この 40 年多くの優秀なエンジニアを輩出してきた、歴史ある若手の登竜門のコンテストです。IPA 未踏事業への推薦、スタートアップ支援など、成長につながる道も用意しています。

全エントリー406作品のうち、事前審査を通過した40作品について一次審査を実施、最終審査へ進む16作品を選出し入選が決定しました。

10月20日（日）に開催される最終審査会（於：秋葉原コンベンションホール）では、制作者自らがプレゼンテーションを行い、経済産業大臣賞をはじめとする各賞が決定します。なお、最終審査会は一般聴講が可能なほか、ニコニコ生放送を予定しています。また、当日は同会場隣ホールにて「Programmer's Day～参加費無料のプログラミング1日体験イベント～」も併催されますので、是非会場へご来場のうえ、次代のエンジニアたちの雄姿をご覧ください。

### ■一次審査通過作品（全16作品：受付 ID 順）

ID	ジャンル	制作者名・チーム名	作品名	学校名
002	ゲーム	O.M.T.Production	STEAM GEAR	日本工学院八王子専門学校
022	ゲーム	A.L.F.A.Company	コロボシ	日本工学院八王子専門学校
081	ゲーム	Rapture	HolodealCity	日本工学院八王子専門学校
082	その他	team01	Satellite Traveler	日本工学院八王子専門学校
085	1-111111	河内 誠悟	糸かけ曼荼羅色シミュレーター	N 高等学校
110	学習&教育	大門 巧	ブラウザ上で動作する DNCL 処理系「Tetra」	東海大学
138	ゲーム	電子遊戯部	Security Arise of Knowledge (SAoK)	新潟コンピュータ専門学校
139	1-111111	Toast&Fried egg	Cell Sheet	電気通信大学
260	ゲーム	瀬戸 徳	地下楼 The First Contact Demo	明治大学
269	ゲーム	布川 陸	とれつめ	東北大学
298	ゲーム	眞部 智也	LOCUS	ECC コンピュータ専門学校
313	学習&教育	富田 晴生	Capture the Elements	Hope International Academy

330	ゲーム	なまこラーメン	ボコセル	HAL 大阪
420	その他	酒井 駿	FindYourBusDX	Greenwich High School
424	言語	上原 直人	Blawn	開成中学校
485	1-1111	鵜狩 慧久	mindPump	九州工業大学

詳細は公式 Web サイトからご確認いただけます ( <https://u22procon.com/result/> )

## ■U-22 プログラミング・コンテストはお蔭様で 40 周年

開催年の 1980 年は、8bit パソコンなどがまだ出たばかりの時代です。これから IT 産業が活性化し、IT 人材が求められるであろうことを予測した政府は、本事業を 34 年間にわたり開催を継続し、その後 2014 年に民間に移行しました。

現代は技術の発展とインターネットの普及により、あらゆるサービスで IT やプログラミング技術が利用され、利便性や効率化が高まっています。

来年からは国内の小学校で、国語・算数などこれまでの教科とも融合したプログラミング教育がスタートし、その後中学校、高校、大学などでも、段階的に情報教育が充実するため、今後は全ての人が「プログラミング」を学ぶ機会を得ることとなります。

U-22 プログラミング・コンテストは、歴史ある若手の登竜門のコンテストで、この 40 年で多くの優秀なエンジニアを輩出してきました。入選作品はもちろん、制作者のプレゼンテーションは必見ですので、是非会場またはニコニコ生放送で彼らの雄姿をご覧ください。

## ■U-22 プログラミング・コンテスト 2019 実行委員・審査委員

最終審査は実行委員・審査委員によって行われます。2019 年度実行委員・審査委員は以下リンクより参照いただけます。

<https://u22procon.com/#committee>

## ■最終審査会はニコニコ生放送で視聴可能

U-22 プログラミング・コンテスト 2019 最終審査会は、ニコニコ生放送で配信します。遠方でなかなか来られない方、来場する時間がない方など、オンライン上から若きプログラマーの雄姿をご観覧いただけます。視聴者が選ぶ「Best Viewers 賞」も。是非最後までご注目ください。

- ニコニコ生放送配信 URL <http://live.nicovideo.jp/watch/lv321895646>
- U-22 プログラミング・コンテスト公式サイト <https://u22procon.com/>
- 過去の最終審査会の様子 <https://www.youtube.com/channel/UCqNc-70fI9npZBoZWGiTm9Q>

【各賞】経済産業大臣賞／経済産業省商務情報政策局長賞／スポンサー企業賞／Best Viewers 賞

【最終審査会スケジュール（予定）】

2019 年 10 月 20 日（於：秋葉原コンベンションホール）

11:50～16:40 制作者による作品プレゼンテーション

16:50～18:00 特別講演（孫正義育英財団のご紹介／竹迫良範審査委員講演）

18:00～18:30 U-22 プログラミング・コンテスト 2019 結果発表・表彰式

## ■CSAJ × U-22 × JJPC 合同企画 Programmer's Day ～参加費無料のプログラミング 1 日体験イベント～

[https://www.csaj.jp/NEWS/committee/pge/191020\\_programmersday.html](https://www.csaj.jp/NEWS/committee/pge/191020_programmersday.html)

U-22 プログラミング・コンテスト最終審査会を行う隣のホールでは、CSAJ プログラミング教育委員会との合同企画「Programmer's Day」を併催しています。まだプログラミングを学んだことのない小学生を対象としたワークショップや、プログラミング教育に興味・関心を持つ保護者・先生を対象としたパネルディスカッションなどが行われます。さらに、昨年同様 U-22 と連携する JJPC の最終選考作品の展示も予定しています。プログラミングの導入から次代の活躍を期待されるエンジニアが一同に介するイベントとなりますので、是非会場にご来場ください。

※本件に関するお問い合わせは下記連絡先までお願い致します。

U-22 プログラミング・コンテスト運営事務局 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会内  
〒107-0052 東京都港区赤坂1-3-6 赤坂グレースビル 担当：若生（わこう）  
E-mail: U22-info@csaj.jp TEL: 03-6435-5991 FAX: 03-3560-8441 <http://www.csaj.jp/>